



MS311-0K002 フロントアンダースポイラー for "Black Rally Edition"

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントアンダースポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意（ご使用になるお客様へ）は必ずお客様にお渡しください。

● 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	適合	型式	年式	備考
MS311-0K002	ハイラックス	GUN125	'18.12～	Black Rally Editionのみ

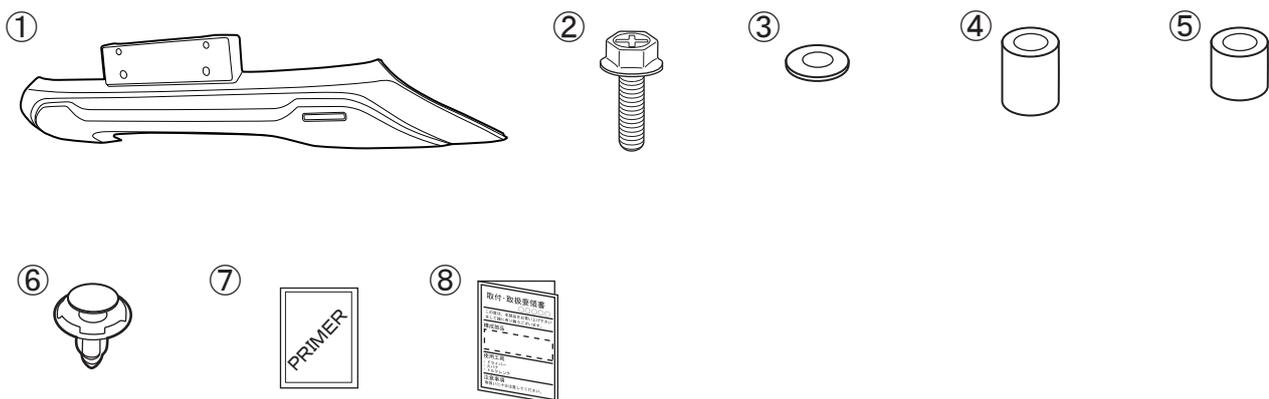
・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

No.	品名	個数	備考
①	フロントアンダースポイラー	1	
②	ボルト	4	M6×30
③	ワッシャー	2	M6×D15
④	カラーA	2	M6×L15（下部取付用）
⑤	カラーB	2	M6×L12（ナバープレート取付用）
⑥	クリップ	2	
⑦	PACプライマー	1	
⑧	取付・取扱要領書	1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行っていただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。



注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別紙の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)を使用してください。
また、指定以外の溶剤は使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。
温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N (5Kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。
圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け24時間は、洗車や水(水拭き含む)・雨などが、かからないようにしてください。
装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1
2. 取付け・取扱いご注意（作業者様へ） 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 3
4. 取付け要項 4～7
5. 取付け完了後の点検、注意事項 7

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具・クリップリムーバー・ケガキ針
- ・電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/8.0mm）・ヤスリ・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

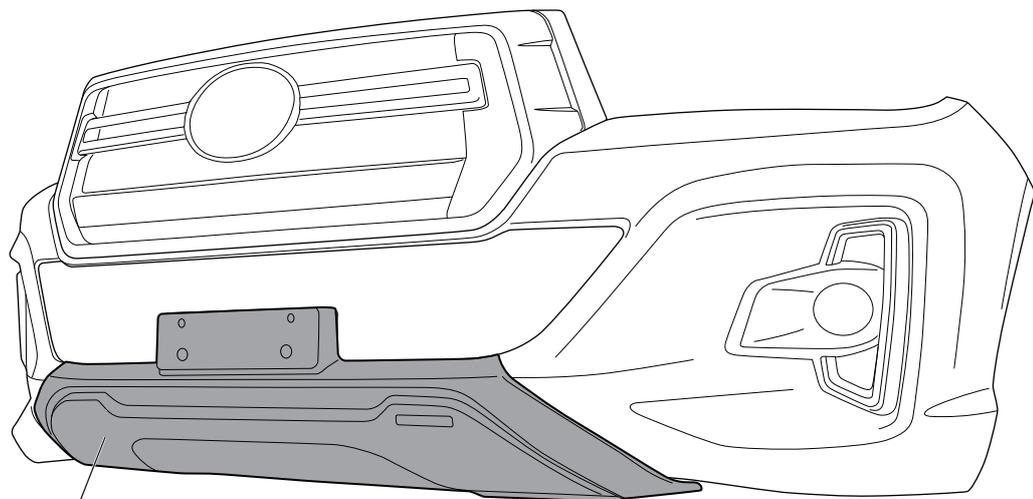
■ 本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図



フロントアンダースポイラー①

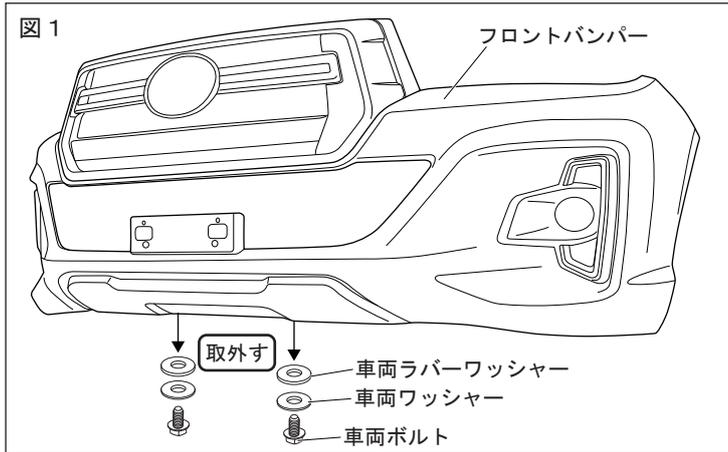
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

フロントアンダースポイラー取付準備

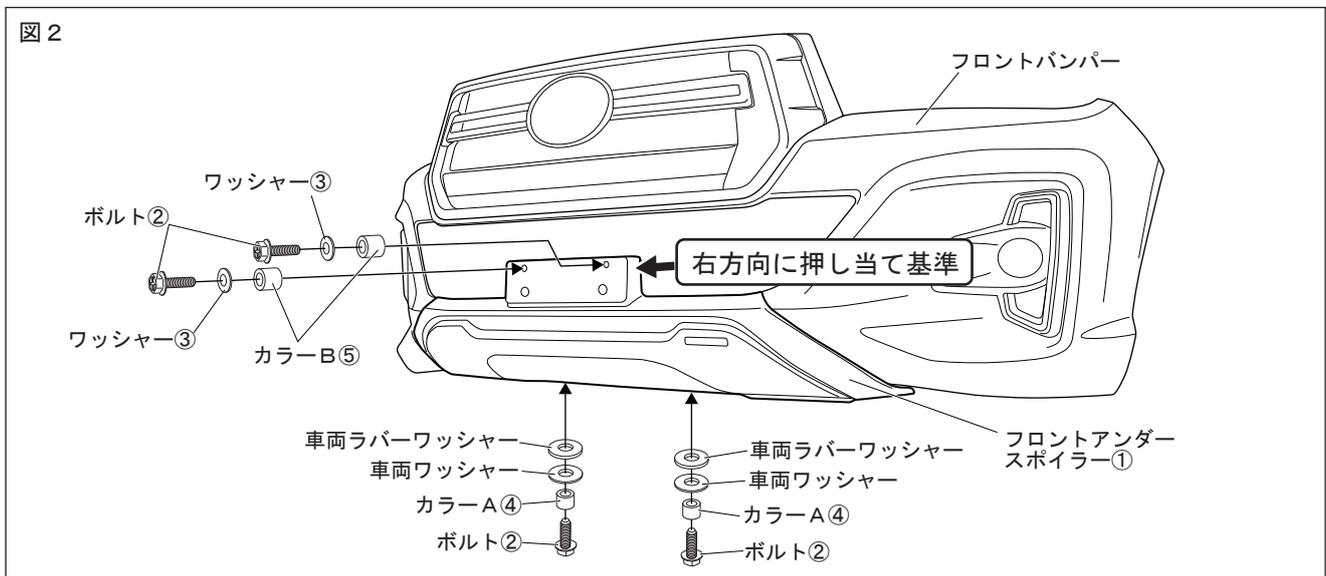
1. 図1のようにフロントバンパー下面の車両ボルト、車両ワッシャー、車両ラバーワッシャーを取外す。(2箇所)

※取外した車両ボルトは再使用しません。

△注意：取外した車両ワッシャー、車両ラバーワッシャーは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。



2. 図2のようにフロントバンパーにフロントアンダースポイラー①をあて、下面のブラケットをボルト②、カラーA④、車両ワッシャー、車両ラバーワッシャーで仮締めし、ナンバープレート台座部をボルトA②、ワッシャー③、カラーB⑤で仮締めする。



3. 図3のようにフロントアンダースポイラー①下面取付穴部端末とフロントバンパー下面端末を下图寸法に合わせて位置決めする。

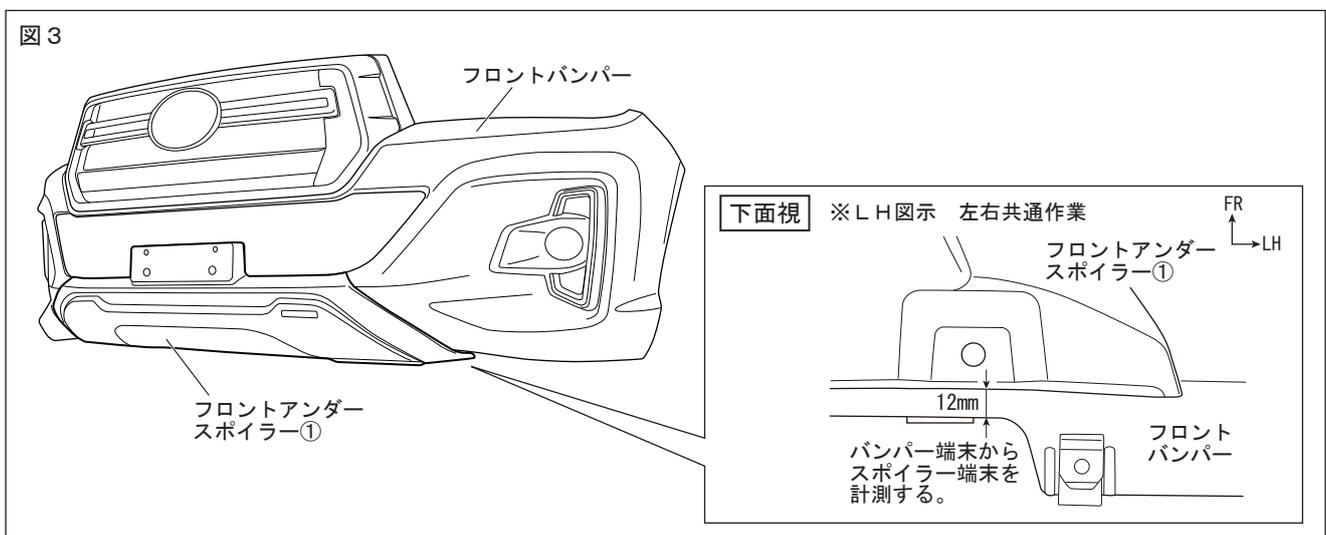
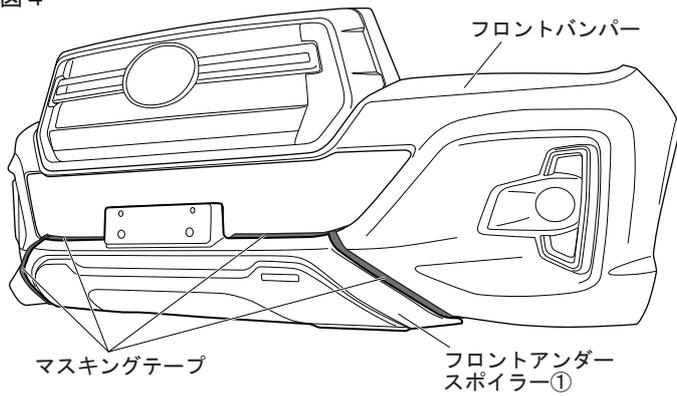


図4

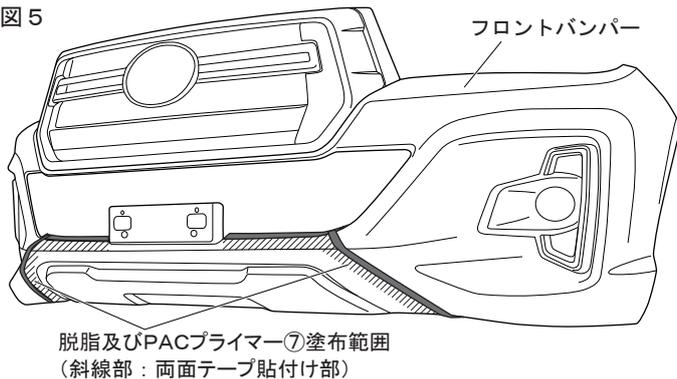


4. 図4のようにフロントアンダースポイラーの周囲端末（モール貼付け部はモール上端）に合わせてフロントバンパーにマスキングテープを貼付ける。

△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

5. フロントアンダースポイラーを取外す。

図5



6. 図5のようにフロントアンダースポイラー①の両面テープ貼付け部（左図斜線部）をIPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂して乾燥後、PACプライマー③を塗布する。

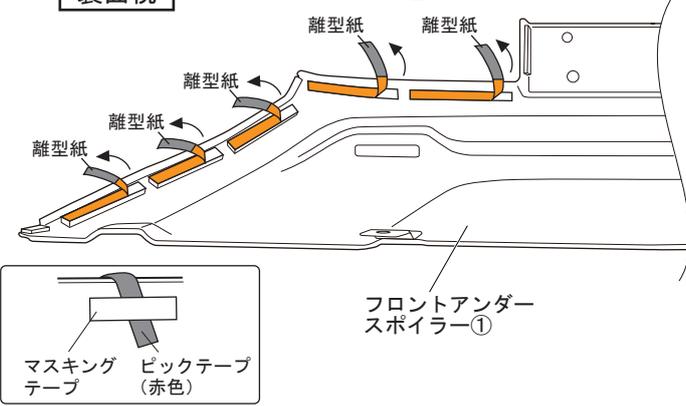
△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

図6

裏面視 ※LH図示 左右共通作業



7. マスキングテープを全て剥がす。

8. 図6のようにフロントアンダースポイラー①の両面テープの離型紙を矢印の方向に約10mm剥がしてピックテープ（赤色）をマスキングテープ等で表側に貼付ける。

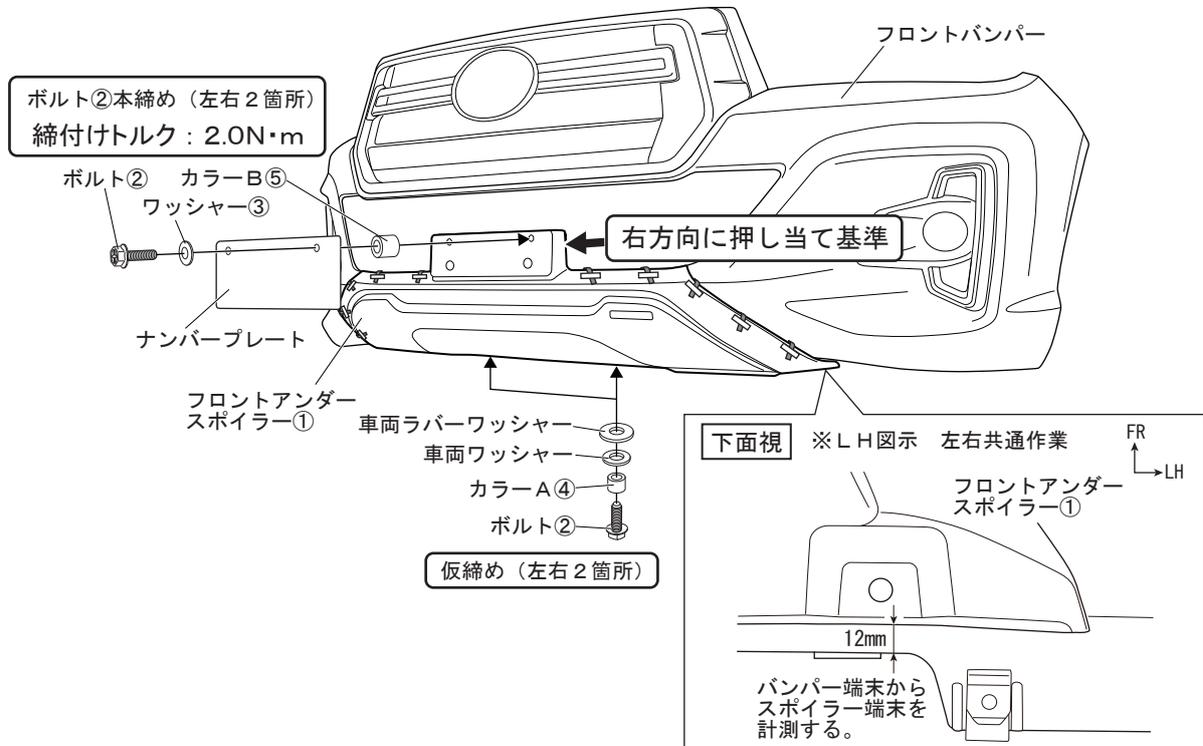
△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

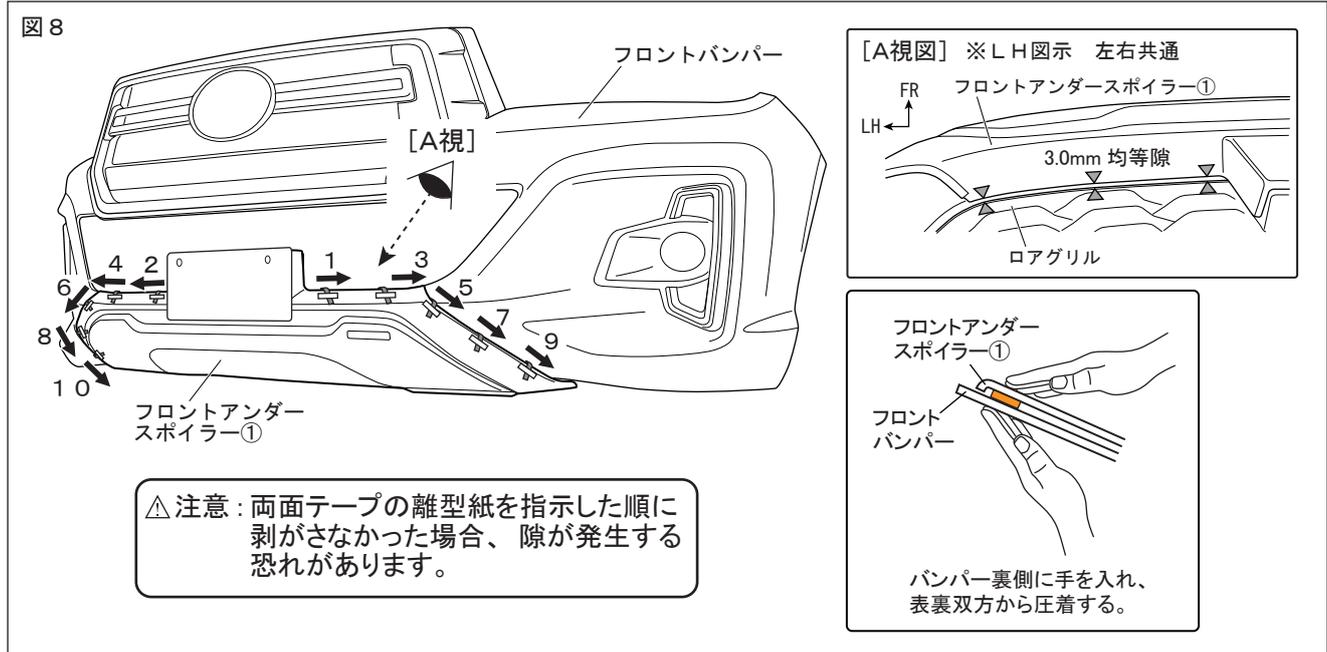
フロントアンダースポイラー取付要領

1. 図7のようにフロントバンパーにフロントアンダースポイラー①をあて、ナンバープレート台座部をボルトA②、ワッシャー③、ナンバープレート、カラーB⑤の順で取付け、ボルトA②を指定トルクで本締めする。(2箇所)
2. 図7のようにフロントアンダースポイラー①下面のブラケットをボルト②、カラーA④、車両ワッシャー、車両ラバーワッシャーの順で取付け、仮締めする。

図 7



3. 図8のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。



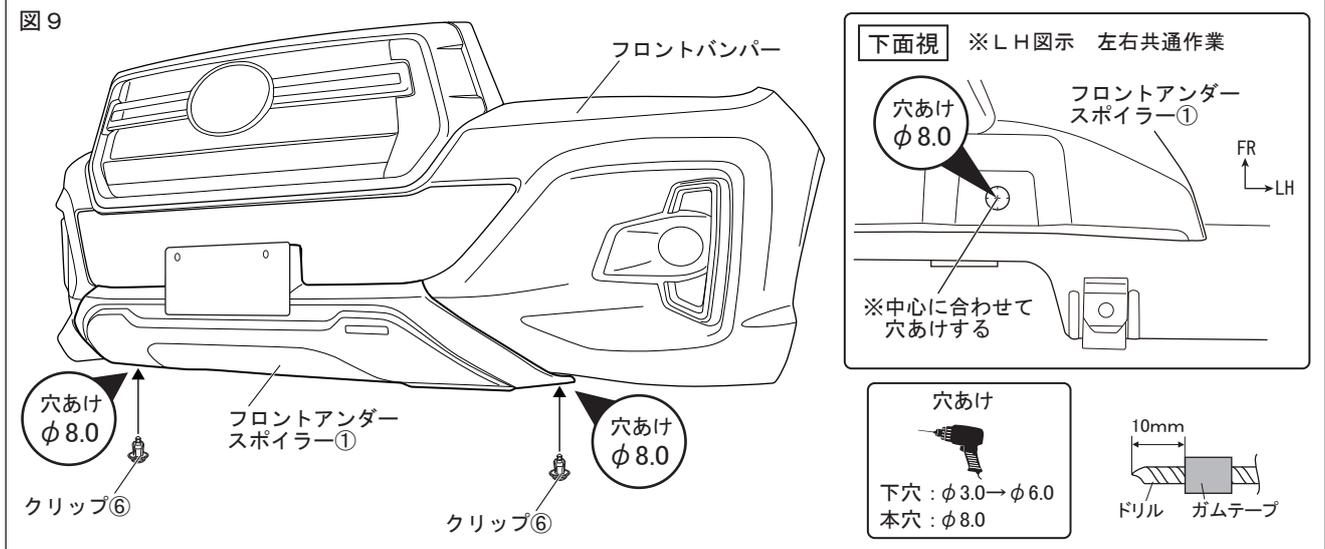
- アドバイス** 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

- 警告** 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

4. フロントアンダースポイラー①下面ブラケット部のボルト②を指定トルクで本締めする。（2箇所）

ボルト②本締め（左右2箇所）
締付けトルク：6.0N・m

5. 図9のようにフロントアンダースポイラー①下面左右の穴中心に合わせてフロントバンパー下面に $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0$ の順で下穴をあけ、 $\phi 8.0$ の本穴をあける。(2箇所)
6. 図9のように穴周囲のバリを除去し、クリップ⑥で固定する。(2箇所)



👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びフロントスポイラー廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車株発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地
TEL:045-540-2121 FAX:045-540-2122
<http://www.trdparts.jp/>